



児童発達支援センター ひまわり学園の役割

おこさんの自立する力や
社会性を育てます。

おこさんそれぞれのアセスメントに応じたマッサージや遊びを取り入れた運動、学習の特性に応じて生活を通して必要な個別課題を行います。自分に自信をもつことで、自立する力や社会性を育てます。

おこさんやご家族が
安心して通える温かい
場所をめざします。

おこさんにとって愛情を感じることができ、また行きたいと思える居場所づくりをめざします。ご家族にとって困ったときには安心して相談できる温かい居場所づくりをめざします。

地域において、センターの
機能を啓発し、利用しやすい
仕組みづくりを行います。

地域で子育てに悩んでいるご家族にとって、センターを利用するきっかけづくりを行います。また、支援のネットワークづくりを整備していきます。

私たちの仕事は、
こどもたち（利用児）・
家族、職員、
地域の人たちの

笑顔のために



〒957-0061

新発田市住吉町1丁目7番6号

0254-24-1611

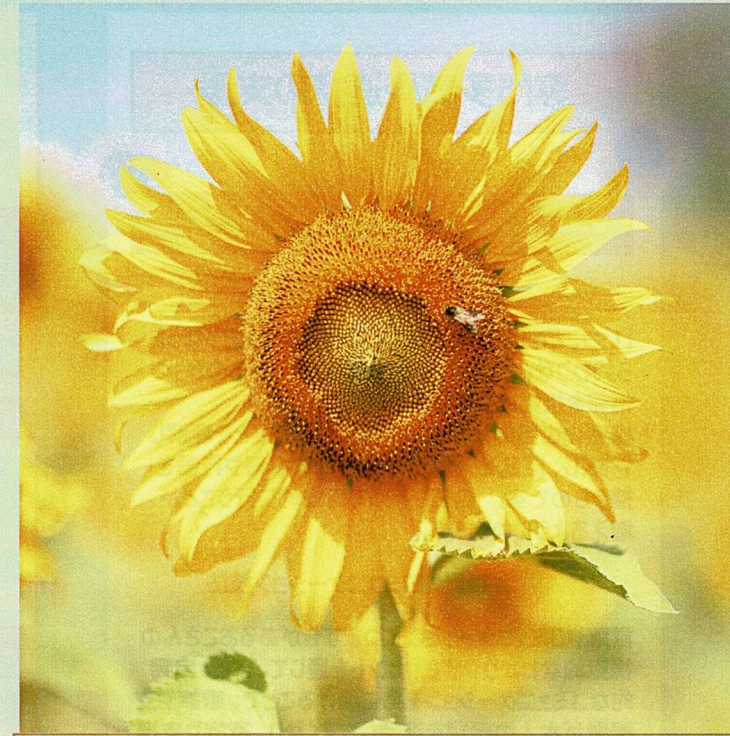
E-mail sukoyaka@bb-niigata.jp

<https://www.nozominoie.or.jp/>

お問い合わせをお待ちしています

(2022/10月現在)

【QRコード】



児童発達支援センター 西園すこやか園

ひまわり学園
SINCE 2012



社会福祉法人
のぞみの家福祉会



専門多職種連携の支援

エビデンスに基づく支援

● 構造化支援技法

「いつ、どこで、何を、どのようなやり方で、どうなったら終わりなのか、終わったら、次に何かあるのか」の情報を視覚的に整理して伝えるものです。構造化の目的は、周囲で起こっていることを理解しやすくし、混乱を少なくし、効果的な学習や行動を補うものです。自信を持って自立的に行うことが増えるようになります。

● 視覚的コミュニケーション技法

言葉やコミュニケーションにつまずきがあるおこさんの視覚的なわかりやすさやヒントを通じて、また、自発的なコミュニケーションを身に着けることで、家族や支援者が本人の希望を理解しやすくなり、家族や支援者からの意思を理解しやすくなります。

● 感覚統合療法

感覚統合療法とは、目や耳、身体などからの感覚を上手に取り入れて働かせることができないために行動上の困難を抱えている子どもに対し、遊びを通してその子の苦手な部分の改善を目的として行われる療法です。その場その時に応じた感覚の調整や注意の向け方ができるようになり、自分の身体を把握する、道具を使いこなす、人とのコミュニケーションをとるといったような周囲の状況の把握とそれをふまえた行動ができるようになります。

● 身体調和・マッサージ

発達の遅れがあるおこさんには、体の一部、あるいは全体を緊張させているため極端に体が硬く、体の使い方がぎこちない子、逆に全身が柔らかすぎて、自発的な動きが少ないため、発達に必要な学習をする機会が遅れる子などがあります。そういったおこさんたちの体をマッサージすることで、生活しやすい体づくりを行うものです。



坂井 園長
保育士、幼稚園教諭免許（二種）、
社会福祉士
経歴：新潟県強度行動障害支援者養成
研修講師、新潟県サービス管理責任者
研修スタッフ他 / 障害者支援施設等
☺ TEACCH プログラム・PECS 系支援他



高橋 児童発達支援管理責任者
社会福祉士、保育士、相談支援専門員
経歴：新潟県新潟市児童・障がい者
相談センター（子育て支援相談員）、
障がい児者相談支援事業所他
☺ TEACCH プログラム他



山口 機能訓練指導員
特別支援計画担当
作業療法士
経歴：リハビリ病院OTスタッフ等
☺ 感覚統合療法、身体調和支援



阿部 児童指導員
幼稚園教諭（一種）、特別支援学
校教諭免許（一種）、
経歴：新潟市子ども発達相談室
☺ TEACCH プログラム他



佐藤 保育士
保育士
榎谷 保育士
幼稚園教諭（一種）、社会福祉士



笠井 児童指導員
精神保健福祉士、社会福祉士
栄木 保育士
保育士



(非常勤) 三浦 保育士
木村 保育士
須藤 保育士



渋谷 訪問支援員
保育士 ☺ TEACCH プログラム他
施設入所支援、放課後デイサービス

令和4年4月から、「りんく組」開始！！

マッサージ、感覚統合、個別課題のプログラムを、
他の園に在籍しながら利用できる90分コース！
(9:30～11:00) 在籍園への送迎あり。
給食に間に合うよう戻ります。ご利用下さい！！

1日利用プログラム（月～金）

定員20名

8:30	登園 自由遊び、マッサージ・トイレ
9:20	朝の会
9:30	感覚統合療法または園庭遊び
10:00	牛乳、トイレ
10:20	個別課題
10:40	クラスプログラム
11:00	口腔ケア
11:30	給食
12:30	午睡
14:15	自由遊び
14:45	おやつ
15:15	帰りの会
15:30	降園

※土曜日 親子行事、勉強会、相談会（月1回午前）

余暇プログラム（月1回）

※給食あり（実費）、送迎あり（要相談）

※見学 事前にご相談をお願いします。（坂井）

※利用について

市町村発行受給者証が必要です。
新潟市発達相談室、障害者基幹相談センター、
相談支援事業所、市町村役場、医療機関等手続きを
ご相談ください。
子育て支援センター、保育園、幼稚園などからの
連絡も受け付けます。

職員の受ける主な研修等

TEACCH プログラム系支援、PECS、ABA、感覚統合療法、
強度行動障害研修、身体調和支援、音楽療法、ソシヤ
ルワーク、保育、医療等、職種専門性に必要な研修
他法人研修／西園保育園等市内施設・学校・医療との連携

保育所等訪問支援事業開始しました。お問合せください。